

高度化車体整備技能講習会・溶接編受付中

既にご案内してあります本年度二回目の「高度化車体整備技能講習会・溶接編」が一回目と同様の溶接編として開催されます。申し込み締め切りは、今日10日です。

当該講習会は、「先進安全自動車対応優良車体整備事業者」の認定を受けるには必須の講習会であり、昨年度受講されました皆様は、是非ともご参加を頂きます様ご案内致します。

本年度一回目の開催時には、47人が受講され日車協連発行の修了証書が授与されました。

なお、既に認定事業者となられました組合員様は、当該講習会を毎年受講されないと認定事業者としての資格が失効となりますので、必ず受講するようお願いします。

(既に6月開催の本年度一回目を受講された方は、必要ありません。)

現在、愛車協では11社の認定事業者が誕生しており、3社準備中です。



記

【日時】 平成30年9月24日(祝) ・受付 9:30~ ・講習時間 10:00~16:15

【場所】 日本特殊陶業市民会館 第一会議室 (愛知県名古屋市中区金山一丁目5番1号)

(詳細は https://www.aishakyo.jp/files/PDF/2018/koudokashataikoushukai_20180803.pdf)



特殊整備3団体連絡会開催



愛知県の車体・電装品・タイヤの特殊整備工場部門3団体で構成する第7回特殊整備3団体連絡会が、8月22日(水)午後から名古屋市民会館で各理事長、事務局全員の出席の他、今回は、初の試みとして各組合の青年部代表も参加し、開催されました。

会議は、各団体青年部の概要を報告した後、今後の各青年部の合同活動及び連携について具体的な実践を検討した結果、早速顔合わせの意味も含めて10月に3団体親睦ゴルフ会が行われます。

その他、「3団体の賦課金の額」、「3団体の支部活動」についての意見交換を行い、最後に電装品より「後期開講電装整備士講習開催について」の報告がありました。

金原連絡会会長からは、当連絡会も発足し4年を過ぎて、新たに青年部の連携が出来れば、今まで以上の愛知県の車体・電装品・タイヤの特殊整備工場部門3団体による良い連携が図れ、自動車の特殊整備事業の発展に繋げていけると確信しております、と期待を寄せておりました。



☀自動車点検整備推進運動☀



国土交通省では、自動車関係団体などの協力を得て自動車点検整備推進運動を全国的に展開します。中部運輸局管内では、特に9月は「自動車点検整備推進運動強化月間」として、PR等の運動を実施していきます。

自動車ユーザーに適切な点検・整備の実施の必要性を理解して、大型車にあっては、車輪脱落事故に繋がるホイールの取付状態、車体フレームの腐食状態、車両火災の発生部位となっている燃料装置や電気配線等の装置等について、より確実な点検・整備の実施を求めていくよう入庫された自動車ユーザーに、保守管理の徹底をお願いいたします。





前期巡回健康診断



前期巡回健康診断（一般・有機溶剤・エチルベンゼン等）が始まりました。名古屋セントラルクリニックは、8月27日から29日の3日間に9地区で実施済みであり、あいち健康クリニックにおいては、9月27日に2地区で実施予定をしております。



次回からは、全て名古屋セントラルクリニックで実施予定となります。施設を提供して頂きました組合員様には深く感謝申し上げますとともに、不手際もあったかと思いますが、どうかご容赦の程よろしくお願ひします。

（ ← ← ← 写真上下：8月29日、昭和支部・(株)カトウ、29名受診 ）

なお、既にお知らせしましたように、本年度より年齢に関係なく健診項目は、「一般健康診断」となりましたので、ご了承ください。

☀ 職場の健康診断実施強化月間 ☀

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「健康受診率の向上」が目標として掲げられました。

その達成のため、愛知労働局では労働安全衛生法に基づく事業者による健康診断及び事後処置の実施を徹底するため、9月を「職場の健康診断実施強化月間」として重点的に指導等を行うことになりましたので、趣旨をご理解のうえ、事業場の健康診断と実施後の事後処置が適切に行われるようお願いいたします。



🌸 組合員の動き 🌸



一般会員の「株式会社山和ボデー」様は、このたび工場を移転し、愛知運輸支局の審査も無事終了しましたので、お知らせします。なお、新しい事業場は次の通りです。

〒485-0831 小牧市東4丁目117番地 ☎0568-72-3522

残暑のつぶやき☆押し買い

「押し買い」って何？・・・各家庭を訪問して家の中のモノを強引に買いあさること。

少——し前まで、怪しげな商品を訪問して売りつける「押し売り」商売がありましたけど・・・

普通は、不要品を買い取ってくれるなら、部屋の片付けと臨時収入にもなり嬉しいはずですが、実態は買い取りが強引に安値で買う、或いは無料で奪っていく行為もあるらしく、まさしく「押し売り」の逆商売ですね。



主なターゲットは高齢者宅が多いとか。

まず、女性がやさしく「不要品は有りませんか？何でも引き取りますよ。」と電話で訪問する約束を取り付けて、訪問者は男性。高齢者を言い含めて金品を安く買い取るか、またはタダで貰っていく手口です。

数年前に拙宅の隣人高齢者もこの被害にあい、相談を受けました。

田舎の方では、・・・TVの鑑定団の影響か？古いモノをタダで持って行くとか・・・

「押し売り」から「押し買い」へ変化の時代。さて、我が業界はどのような変化になりますやら・・・さて、今年は日本中、大雨洪水、超超超猛暑、多くの台風襲来、と異常気象のパレードでしたね。せめて、残暑のない夏の名残りを味わいたいものですねえええ。 (^o^)(^o^)(y.m)